

## 特別懇談会

～「アフリカ人のコミュニケーション」～

講演会と京都大学アフリカ地域研究資料センター見学

International  
Science Club  
of Osaka



1986年、京都大学に、現在のアフリカ地域研究資料センターの前身であるアフリカ地域研究センターがわが国初のアフリカ地域研究の研究機関として開設されたことをご存じですか。

1998年に大学院アジア・アフリカ地域研究研究科（ASAFAS）が新設されると、大学院人間・環境学研究科に所属していたアフリカ地域研究センターの教員はASAFASにうつり、より充実した体制で研究・教育活動を実施できるようになりました。一方、アフリカ地域研究センターは、アフリカ地域研究資料センターと名前を変え、引き続き研究、出版など様々な活動を実施しています。

今回は今年3月までセンター長をされていた梶 茂樹先生から講演いただくとともに、アフリカ地域研究資料センターを見学いたします。

アフリカは伝統的に無文字社会と言われてきました。確かに、ローマ字やアラビア文字などのいわゆる文字については導入されたのは比較的最近ではありますが、アフリカではそれに代わる様々なものが、いわば文字の代用物として用いられてきました。とりわけ、人名と地名です。これらは、本来の個を区別する役割だけでなく、様々な出来事や人々の感情を記録し伝達する役目を担ってきました。本講演では、アフリカの言語と文化を広く考え、その特徴について考察していただきます。

またとない機会でございます。皆様からのご参加をお待ちしております。

1. 日 時 : 2017年1月16日（月）14:00～16:30
2. 場 所 : 京都大学アフリカ地域研究資料センター  
講演：稲盛財団記念館 3F 中会議室  
(次頁の地図を参照下さい)

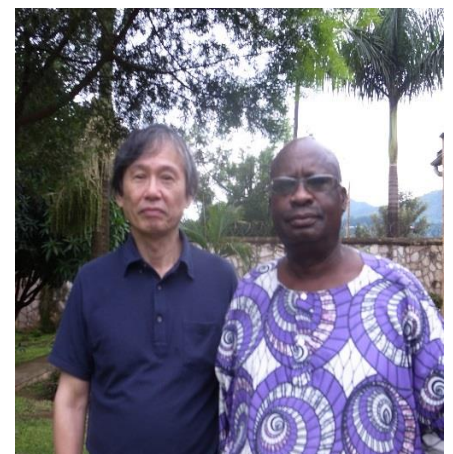
3. 講 師 : 梶 茂樹 氏  
(京都大学名誉教授、京都産業大学共通教育推進機構教授  
日本学術会議会員、近畿地区会議代表幹事)

4. テーマ : 「アフリカ人のコミュニケーション」
5. 参加費 : 無料

6. お申し込み・お問い合わせ：大阪国際サイエンスクラブ 事務局

TEL (06) 6441-0458 FAX (06) 6441-0459

E-Mail: science@isco.gr.jp



ウガンダ・ニョロ語の現地協力者と

大阪国際サイエンスクラブ「特別懇談会」参加申込書

社名もしくは 団体名:		
所在地:〒		
TEL : (        )        —		
FAX : (        )        —		
E-Mail : (今回の講演会に関する連絡先Eメールアドレスがあればご記入ください)		
氏名	所属・役職	備考

※ご連絡頂いた個人情報は、本事業のご案内及び当クラブの関連する見学会・講演会等のご案内以外使用する事は一切致しません。

稲盛財団記念館への交通アクセス

- ・京阪電車「神宮丸太町」  
5番出口から徒歩5分
- ・京都市バス「荒神口」から  
徒歩5分
- ・京都バス「荒神橋」から  
徒歩1分

